

- 菅義偉(すがよしひで)首相が首相就任後初の外国訪問でベトナムとインドネシアを訪れました。両国首脳とは南シナ海への進出を強めている対中国への連携や新型コロナウイルスの影響で落ち込んでいる経済分野での協力について話し合われました。
- アイルランドとチェコで全土を対象に2度目のロックダウン(都市封鎖)を実施しました。再ロックダウンは欧州連合(EU)加盟国で初。欧州は新型コロナウイルスの「第2波」で感染者が急増しています。
- 日本とイギリスが経済連携協定(EPA)に署名しました。協定はEU離脱後のイギリスとの貿易ルールを定めたもの。
- 臨時国会が召集され、菅首相が所信表明演説を行いました。会期は12月5日までの41日間。日英経済連携協定(EPA)承認案や新型コロナウイルスのワクチン接種関連法案などが審議予定です。
- Go Toイベントの最初の事業者がUSJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)に決まりました。Go Toイベントは経済産業省による「文化芸術やスポーツに関するイベントの需要喚起を目的とした事業」。利用者はチケット料金の2割相当の割引などが受けられます。
- 大阪市(24区)を4つの特別区に再編する「大坂都構想」の住民投票が行われ、反対票が賛成票を上回りました。大坂都構想が住民投票で否決されたのは2015年に続いて2回目。
- 11月3日、4年に一度のアメリカ大統領選が行われました。現職で共和党候補のトランプ大統領と民主党のバイデン候補による争い。
- 東京都内のタクシーでマスクなし乗客に対して運転手が乗車拒否をできるようになりました。国土交通省がタクシー事業者の申請を認めたことによるもの。病気などやむを得ない事情がある場合はマスクなしでも乗車できる。
- 香港の議会民主派議員15人全員が辞表を提出しました。香港政府が民主派議員4人の資格をはく奪すると宣言したことに対する抗議からのもの。香港政府は中国への忠誠心がないことなどを資格はく奪の理由としています。
- 約1万5000種類ある行政手続きでの押印の99%以上が廃止されることになりました。残るのは印鑑登録などで必要な83の手続きのみ。「認め印」はすべて廃止されることになりました。
- アメリカの民間企業スペースX社が有人宇宙船「クルードラゴン」の打ち上げに成功しました。「クルードラゴン」には日本人宇宙飛行士の野口聰一さんも搭乗。野口さんは国際宇宙ステーションに長期滞在し、実験などを行う予定です。
- スーパーコンピューター「富岳」が性能ランキングで前回調査に続いて世界1位になりました。1位となったのは「TOP500」、「HPCG」、「HPL-AI」、「Graph500」の4部門。4部門で2期続けて1位となったのは世界で初めてのことです。
- 2019年に行われた参議院選挙での「1票の格差」に関する訴訟で最高裁が合憲の判断を行いました。1票の格差とは、1票の価値の重みに差が生じること。1票の価値とは「議員一人当たりの有権者数」のこと、「有権者数÷議員定数」という計算式で表される。
- 東京都の小池百合子知事が会食時の新型コロナウイルス感染防止として「5つの小(こ)」を提唱しました。これは、小(こ)人数、小一時間、小声、小皿、小まめ(に換気や消毒)を意味しており、さらに「こころづかい」を加えるとしています。ちなみに「小池の小」は含まれません。